

アンケート調査に参加くださる学生さんへ

「ヒューマン・コミュニケーションⅠ・Ⅱ」授業に関する検討について

はじめに

医学部医学科は、将来医師になることを目指して入学した多くの学生が医学を学ぶ場です。特に臨床医は患者さんの命を助ける医療専門職であるとともに、対話の中で患者さんとともによりよい治療を検討していく対人援助職でもあります。そのため、本学医学部では、コミュニケーションを重視した教育を行っています。

そこで鳥取大学医学部医学科医学教育学講座助教角南なおみは、「ヒューマン・コミュニケーションⅠ・Ⅱ」授業に関して、よりよいコミュニケーション教育のために授業を受講している学生さんに対し継続してアンケート調査を行っています。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けて行っています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2014年4月1日から2022年3月31日までの期間に、鳥取大学医学部医学科において、「ヒューマン・コミュニケーションⅠ・Ⅱ」授業を受講した学生さんに対し、よりよいコミュニケーション教育のために新たな示唆を提示することを目的としています。

すべての情報は、鳥取大学医学部医学科医学教育学講座助教角南なおみが直接収集し、集計されます。なお、情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究に参加される学生さんは、他の研究参加者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

コミュニケーション授業に関連して以下の項目を集めさせていただきます。

【学生さんの情報】

性別、年齢、学生番号

ただし、学生番号は同一学生の数値変化の確認のみに使用し、その後は研究用の登録番号を付し匿名化いたします。

【授業アンケート】

質問紙法

- ・コミュニケーション意欲尺度
- ・コミュニケーション能力尺度
- ・特性的自己効力感尺度
- ・自尊感情尺度
- ・シャイネス尺度
- ・多次元共感性尺度

自由記述法

- ・コミュニケーションとは
- ・理想の医師とは

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2030年3月31日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

アンケート調査の情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、学生番号などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化*され、本研究では匿名化された情報を使用、提供します。このようにして研究協力者の個人情報の管理については十分に注意を払います。

*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、研究協力者の氏名、住所、電話番号、カルテ番号など、研究協力者個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの研究協力者のものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と研究協力者個人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる保管庫で厳重に管理されます。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた方には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、今後の医学教育におけるコミュニケーション教育の発展に寄与する可能性があります。なお、情報を使用させていただいた方への謝礼等もありません。

不利益・・・本研究は、匿名化された状況における任意のアンケート調査であり、さらにすでに成績評価を終えた授業のアンケートを解析するため、回答者である学生の授業成績に影響を及ぼすような不利益はありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただくデータが医学や教育の発展に伴い、新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、この情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

研究協力者の個人の情報を研究に用いたくない、または鳥取大学医学部医学教育学校座助教角南なおみへの情報の提供を停止したい場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めに希望された場合でも、担当医や他の職員と気まずくなることはありませんし、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。

取り止めの希望を受けた場合、研究協力者の情報を使用することはありません。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。

しかし、取り止めに希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学地域価値創造機構の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、研究協力者の個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に研究協力者の個人情報明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、学生さんの情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、学生さんの情報使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

角南 なおみ 鳥取大学医学部医学教育学講座 助教

〒683-8503 鳥取県米子市西町 86

TEL : 0859-38-6438 / FAX : 0859-38-6458

*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。

(URL : <http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)